

令和 7 年 9 月 議会

議 案 説 明 資 料

○一般議案

議案第179号

ページ

福岡市営渡船（志賀・博多間）新船製造請負契約の締結について … 1

港 湾 空 港 局

福岡市営渡船(志賀・博多間)新船製造請負契約の締結について

1 契約概要

(議案第179号)

契約件名	福岡市営渡船(志賀・博多間)新船製造
概要	志賀・博多間市営渡船「さんいん1」の老朽化に伴い、旅客船を製造するもの。 主要寸法等 船体 アルミニウム合金製 双胴船 全長 約27m 総トン数 約75トン 航海速力 21.8ノット以上 旅客定員 150名
製造場所	広島県尾道市
納入場所	福岡市博多区築港本町13番6号 博多ふ頭
履行期間	議決の翌日から令和9年3月25日まで
業者選定方法	提案競技方式(公募型プロポーザル方式)
仮契約年月日	令和7年7月29日
契約の相手方	瀬戸内クラフト株式会社
契約価額	687,500,000円 (うち消費税及び地方消費税相当額 62,500,000円)
提案限度価格	699,391,000円 (うち消費税及び地方消費税相当額 63,581,000円)

【参考】 提案競技参加者及び見積価格一覧

区分	名称	見積価格
地場外	瀬戸内クラフト株式会社	625,000,000円
地場外	ツネイシクラフト&ファシリティーズ株式会社	辞退

2 業者の選定

(1) 選定委員会の構成

公募条件や提案内容の評価、最優秀提案者を選定するために有識者等による選定委員会を設置した。

区 分	氏 名	役 職 名
委員長	釘宮 大輔	港湾空港局 総務部長
副委員長	中野 武	港湾空港局 港湾建設部長
委員	前田 利家	財政局 技術監理部長
委員	住吉 隆宏	港湾空港局 総務部 客船事務所長
委員	竹永 健二郎	福岡地区旅客船協会 会長
委員	古川 芳孝	九州大学大学院工学研究院 海洋システム工学部門 教授
委員	山口 悟	九州大学大学院工学研究院 海洋システム工学部門 准教授

(敬称略)

(2) 選定の経過

- ①第1回選定委員会 令和7年3月26日(水)
※公募条件・評価基準等を検討
- ②入札公告 令和7年4月17日(木)
- ③参加申込期間 令和7年4月17日(木)～4月30日(水)
※2社から参加申込
- ④提案書受付期間 令和7年5月1日(木)～6月17日(火)
※1社から提案書提出
- ⑤第2回選定委員会 令和7年7月1日(火)
※提案者からのプレゼンテーション、ヒアリングを行い、
最優秀提案者を選定

3 提案審査

技術点(70点満点)と価格点(30点満点)の合計点数(100点満点)が最も高い者を最優秀提案者とする。

(1) 技術点・・・70 点満点

以下の提案項目について提案書の内容を評価し、技術点を算出する。

提案項目	要求水準(一部抜粋)	配点	採点方法
(1)基本性能	安全で安定的、快適に運航できること。 航海速力は 21.8 ノット以上とする。	15	各提案項目を5段階評価し、段階に応じた点数にて採点する。
(2)航海性能	安定して航行できるよう、固定型減揺装置を検討し、提案すること。	15	
(3)船内性能	様々な利用者が快適に乗船できるよう、内装やレイアウトを検討し、提案すること。	15	
(4)機関性能とCO2・維持管理費削減	CO2 等の排出削減や維持管理費の低減について検討し、ライフサイクルコストを考慮した提案を行うこと。	15	
(5)係船・乗降性能	各港に設置してあるかさ上げ台及び係船ビーム位置などに支障のない様に、乗降口の確保が図られるよう検討し、提案すること。	10	

(2) 価格点・・・30 点満点

提出された見積書に従い、提案価格を基に、以下の算定式で価格点を算出する。

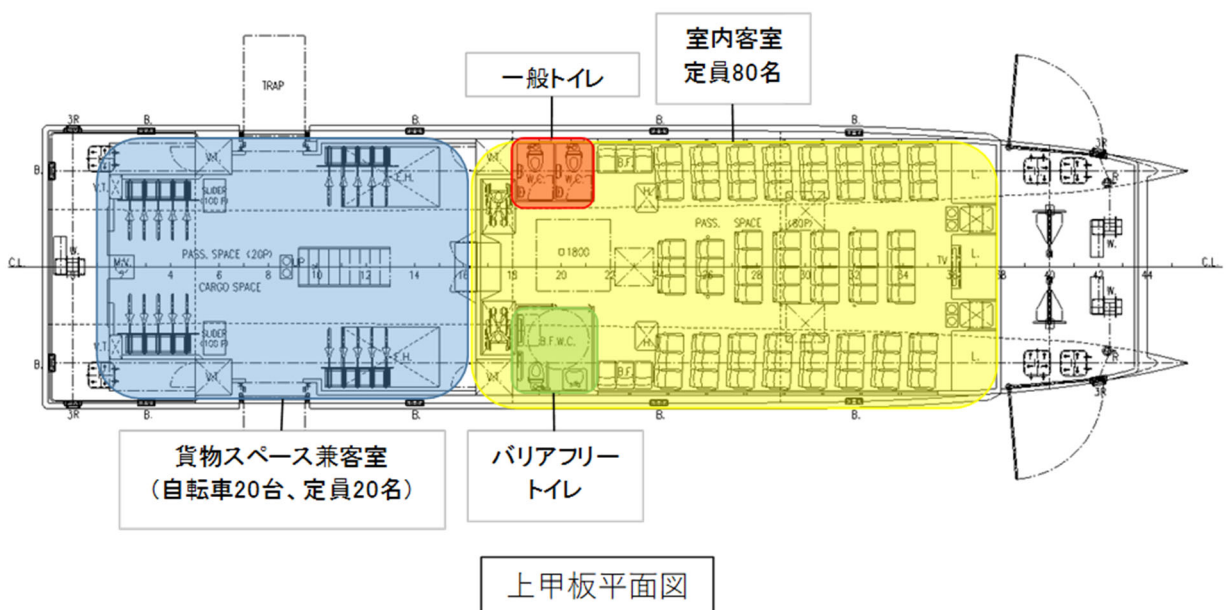
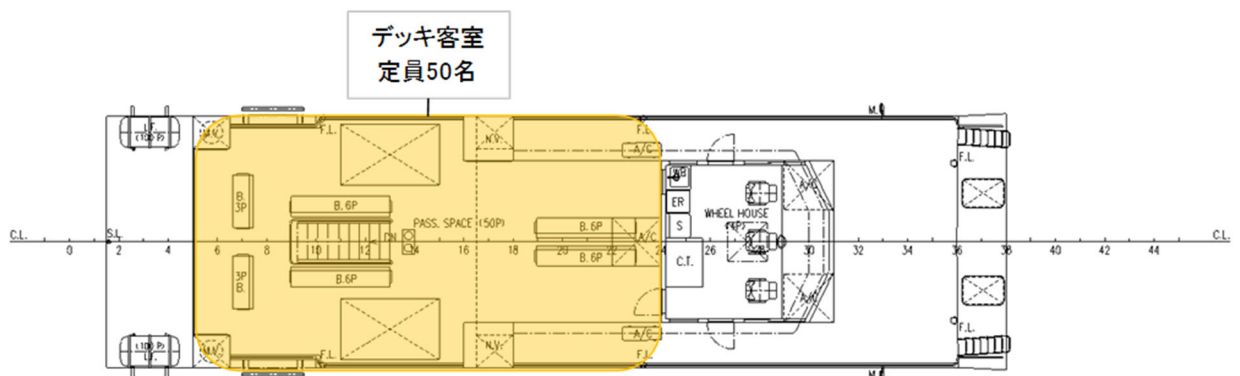
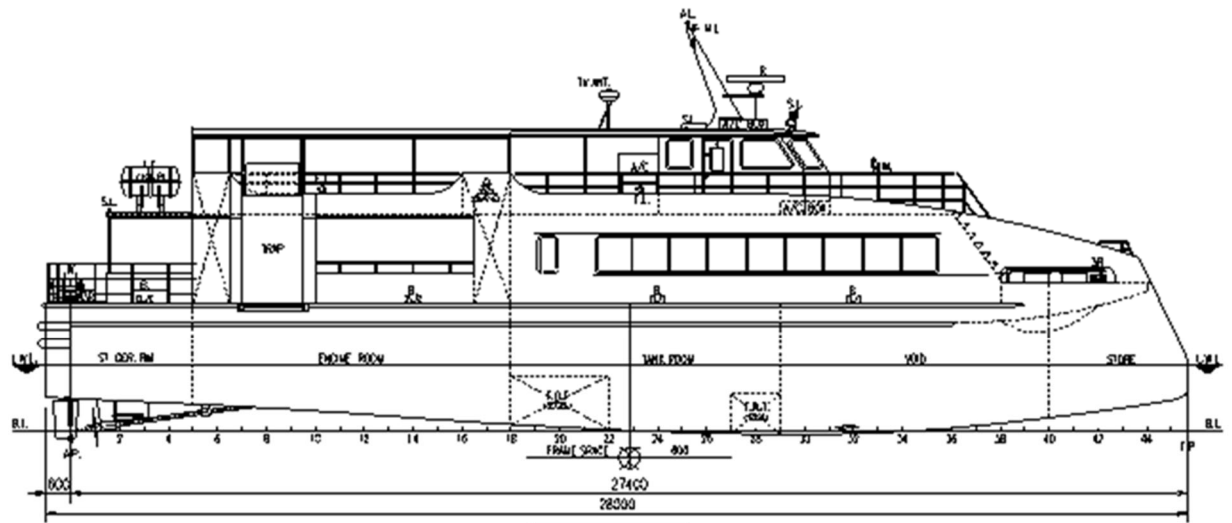
$$\text{価格点} = 30 \text{ 点} \times \text{最低提案価格} \div \text{提案価格}$$

4 評価結果

提案項目		配点	点数
技術点	(1)基本性能	15	10.29
	(2)航海性能	15	11.00
	(3)船内性能	15	9.71
	(4)機関性能とCO2・維持管理費削減	15	10.71
	(5)係船・乗降性能	10	5.57
技術点 計		70	47.3
価格点		30	30.0
合計		100	77.3

※技術点は、提案項目ごとに各選定委員が評価した点数の平均値を合計し、小数点第2位を四捨五入した点数である。

5 一般配置図



一般配置図は提案時の内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。